

おたより

はびねす nursery school

2020年

6月号

NO.3

新緑の葉っぱの上を雨粒が跳ねているのを見ると、梅雨の季節到来を感じます。

日ざしもどんどん強くなってきました。新型コロナウイルス感染症対策を心がけながら、戸外あそび、室内あそびが充実できるよう気を配りたいと思います。

ひき続き、体調管理をよろしくお願いします。

梅雨の季節のすごし方 チェックしてみましょう。

- **体を清潔に保つようにしましょう。湿度が高く、汗をかきやすくなります。**
- **気温差に注意し、衣服を調節しましょう。**
- **ケガに気をつけましょう。雨で足元がすべりやすく、傘で視界が狭くなります。**
- **天気の良い日は、戸外で体を動かしましょう。**

衣替え



6月1日から衣替えです。夏服の準備をお願いします。(サイズの見直し、名前の確認をしてください。)

衣替えの歴史は古く、平安時代 宮中では、旧暦の4月1日に冬装束から夏装束へ替えるしきたりがあったそうです。明治時代には、政府によって衣替えの月日が定められていたので、今でもその習慣が残っているといわれています。

時の記念日

6月10日は「時の記念日」。日本で初めて水時計によって「時」を知り、鐘によってそれを伝えた日といわれています。

園でも大きいクラスは時計づくりをしてみようと思います。生活する上でいろいろな時計があることを知ったり、時間を大切にすることの大切さを学んでほしいと思います。

6月うまれのおともだち

まなべ　せいいちろうくん（平成26年6月5日）

ふじた　ゆりあちゃん　（平成28年6月10日）

すずき　はるたくん　（令和元年6月18日）

おたんじょうび　おめでとう



父の日

6月第3日曜日は「父の日」です。母の日に続いて、お子さんからプレゼントがあります。

「あ・り・が・と・う！」の声をかけてあげてください。



健　康

お子さんの足のサイズをはかったことがありますか。

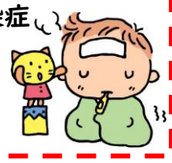
子どもは、足に合っていない靴をはくとそれに合わせて歩こうとするため、歩き方が不自然になり、成長の妨げになることもあります。足に合ったくつをはいて戸外あそび、散歩を楽しみたいと思います。



ヘルパンギーナ

夏風邪の一種で高熱が出て、喉の奥に小さな水疱ができます。

熱は2～3日で下がりますが、水疱が破れると喉がしみるので食事や水分がとりにくくなります。通常は、一週間ほどで治りますが、感染症のため、熱が下がり普通に食事ができるようになるまでは、お家で様子をみるようにしてください。



食　育

6月は、食育月間です。

食事をする時、家族で感じたことを言葉にしてみてください。

「ニンジンは甘いね」「レモンはすっぱいよ」・・・といった味覚や、「納豆はねばねばしてるね」といった食感など表現を重ねていきましょう。大人では思いつかないような言葉が子どもの口からとび出してくるのではないでしょうか。こうした会話から子どもたちは食材に対する興味を育んでいきます。

登・降園時や「あゆみ」を通して子どものつぶやきを教えていただけるとうれしいです。

子どもを育む食の時間

保育園での食事は、みんな椅子に座って適度におしゃべりをしながら楽しくおいしく食べています。お家ではどうですか？

むやみに立ち歩いたり、すきな姿勢で食べたりしていませんか。

食事の基本的な「作法」「礼儀」がしっかり身についた子に育てたいですね。

4つのポイント

1・・・心が集中できる食事の気分をつくり、言葉をかける人がいること。

2・・・正しい姿勢で食べれる机や椅子、食具などの物がそろっていること。

3・・・音や人の動きから食事が楽しいという空気をつくること。

4・・・一生懸命食べる間の集中を援助する時間をつくること。

子どもが行儀や作法を学ぶには、周囲の環境がとても大切です。

まずは大人がお手本となり、注意する言葉ではなく認める言葉をたくさんかけてあげてください。

6歳臼歯とは

6歳臼歯（第一大臼歯）とは、6歳前後に生えてくる初めての永久歯のことです。

乳歯と生えかわるのではなく、両側の奥の歯茎から生えてきます。かむ力が一番強い歯ですが、虫歯になりやすいといわれています。そらぐみさんは時々お口の中をチェックしてあげてください。

※毎年5月に実施しております歯科検診は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、見合わせていましたが、今月行う予定です。日時は後日お知らせします。



≪ トイレトレーニング ≫

暖かくなり排泄間隔が長くなると、トイレトレーニングをするのに適してきます。

おむつで排泄していた子どもにとって、その習慣を変えることは一大事。失敗を重ねながら、少しずつコントロールできるようになります。



子どもに寄り添って見守ることが成功のカギです。

園の様子をお伝えしますので、お家でも声かけや見守りをお願いします。

おすすめ絵本



もったいないばあさんの いただきます。



「いただきます」という言葉に込められた意味を、もったいないばあさんが教えてくれます。

食における“もったいない”という意識を育み、残さず食べようという気持ちを引き出してくれる1冊です。本屋さんへ行った時に手にとってみてください。

生長が楽しみです



つきぐみ・はなぐみさんの見守りの中、そらぐみ・ほしぐみさんが野菜の苗を植えました。初めは、土に触れるといやーな顔をした子もいましたが、１株、２株・・・と植えていくうちに慣れてきて、土の感触を楽しみながら作業をすることができました。

トマト、ピーマン、おくら、パプリカ、枝豆、サンチュたくさん植えました。

収穫を楽しみにみんなでお世話をしていきたいと思います。

また、テラス側には、例年通りゴーヤを植え、緑のカーテンを作りたいと思います。

お迎えの時などにお子さんといっしょにながめてください。

